

ペドロ・アルモドバル

Pedro Almodovar

生年月日 1949/09/24

出身地 スペイン／ラ・マンチャ

関連人物 アグスティン・アルモドバル（弟）

【バイオグラフィ】

■漫画や短編小説を書きながら、8ミリ映画を撮りながら独学で映画作りを学ぶ。80年より商業映画監督をするようになり、三作目の「パチあたり修道院の最後」が他国でも評判となる。87年の「神経衰弱ぎりぎりの女たち」が世界的にヒット、その後「アタメ」、「ハイヒール」、「キカ」など問題作を送り出した。98年、「オール・アバウト・マイ・マザー」でアカデミー賞外国語映画賞を、02年には「トーク・トゥ・ハー」でアカデミー脚本賞を獲得し、いまやスペインのみならず世界的にも“巨匠”の風格漂う、映画界屈指の一流監督へと成長した。

【フィルモグラフィ】

| | |
|----------------------------------|------------|
| ペイン・アンド・グローリー（2019） | 監督, 脚本 |
| 天才たちの頭の中 ～世界を面白くする107のヒント～（2018） | 出演 |
| 永遠に僕のもの（2018） | 製作 |
| ジュリエッタ（2016） | 監督, 脚本 |
| エル・クラン（2015） | 製作 |
| 人生スイッチ（2014） | 製作 |
| アトム・ソー・エキサイテッド！（2013） | 監督, 脚本 |
| 私が、生きる肌（2011） | 監督, 脚本 |
| 抱擁のかけら（2009） | 監督, 脚本 |
| ボルベール <帰郷>（2006） | 監督, 脚本 |
| バッド・エデュケーション（2004） | 監督, 製作, 脚本 |
| 死ぬまでにしたい10のこと（2003） | 製作総指揮 |
| トーク・トゥ・ハー（2002） | 監督, 脚本 |
| デビルズ・バックボーン（2001） | 製作 |
| オール・アバウト・マイ・マザー（1998） | 監督, 脚本 |
| ライブ・フレッシュ（1997） | 監督, 脚本 |
| 私の秘密の花（1995） | 監督, 脚本 |
| キカ（1993） | 監督, 脚本 |
| ハイル・ミュタンテ！／電撃XX作戦（1993） | 製作 |
| ハイヒール（1991） | 監督, 脚本 |
| イン・ベッド・ウィズ・マドンナ（1991） | 出演 |
| アタメ（1989） | 監督, 脚本 |
| 欲望の法則（1987） | 監督, 脚本 |
| 神経衰弱ぎりぎりの女たち（1987） | 監督, 製作, 脚本 |
| マタドール<闘牛士>・炎のレクイエム（1986） | 監督, 脚本 |
| グロリアの憂鬱／セックスとドラッグと殺人（1984） | 監督, 脚本 |

バチ当たり修道院の最期 (1983)

セクシリア (1982)

ペピ、ルシ、ボンとその他大勢の娘たち (1980)

監督, 脚本

監督, 脚本, 出演

監督, 脚本